

(様式7)

(排出事業者用)  
令和 2年 6月 4日

長野県知事 様

平成31年度(令和元年度) 長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	平成30年度から令和 2年度(平成32年度)		
会社名	池田建設株式会社		
住所	〒385-0013 長野県佐久市横和274番地1		
代表者名	代表取締役 池田 正		
業種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地	
	無し		
担当部署	エコアクション21 環境管理責任者		
担当者名	山田 重雄		
連絡先	TEL	0267-68-1350	
	FAX	0267-68-5853	
	電子メールアドレス	<a href="mailto:ikedak@ikedak.co.jp">ikedak@ikedak.co.jp</a>	

1 目標達成状況

(1) 総排出量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

①総排出量 (t・kg又はm<sup>3</sup>※採用した単位に○) /売上高(円)

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成31年度目標値 (令和元年度)	平成31年度実績値 (令和元年度)	平30年度実績値	平成29年度実績値
0.00000043	0.00000061	0.00000047	0.00000054

② ①以外の指標

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成 年度目標値	平成 年度実績値	平成 年度実績値	平成 年度実績値

(2) 廃棄物処理（リサイクルしたものは除く）に要した費用に関する達成状況

廃棄物処理（リサイクルしたものは除く）に要した費用（円）／売上高（円）×100（％）

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成31年度目標値	平成31年度実績値 (令和元年度)	平成30年度実績値	平成29年度実績値
0.32%	0.52%	0.42%	0.021%

(3) リサイクルに要した費用に関する達成状況

リサイクルに要した費用（円）／売上高（円）×100（％）

当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
平成31年度目標値	平成31年度実績値 (令和元年度)	平成30年度実績値	平成29年度実績値
0.10%	0.16%	0.13%	0.15%

(4) リサイクル率（％）

廃棄物の種類	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	平成31年度 目標値	平成31年度 (令和元年度) 実績値	平成30年度 実績値	平成29年度 実績値
コンクリートがら	100%	100%	100%	100%
アスファルトがら	100%	100%	100%	100%
木材	100%	100%	100%	100%
合計				

(5) リサイクル製品使用率（％）

製品（材料）種別	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	平成31年度 目標値	平成31年度 (令和元年度) 実績値	平成30年度 実績値	平成29年度 実績値
再生砕石	100%	100%	100%	96%
再生アスファルト	100%	100%	100%	100%
合計				

\* リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開実績

- ・ホームページに前年度報告掲載してあります。  
また本年度計画を掲載致します。
- ・現場ごとに掲示板を設置して産業廃棄物の種類掲示し情報公開に務めました。

3 産業廃棄物処理施設の地域への公開実績（処理施設を有する場合のみ）

施設の名称	施設公開状況			
	日 時	対象者	人数	内 容

4 処理を委託した処理業者（施設）の現地確認実績

区 分	廃棄物の種類	現地確認結果（確認回数、確認日、確認状況等）
中間処理場	木くず	確認日令和1年12月26日に搬入状況確認実施した。
	コンクリートがら	確認日令和2年2月7日に搬入状況確認実施した。
最終処分場		

5 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
令和2年1月7日	全従業員	小規模現場の産業廃棄物処理について
令和2年4月1日	全従業員	エコアクション2017版活動について説明

6 リサイクル促進に向けた取組み実績

- ・再生砕石・再生アスコン・再正材の使用を積極的に取り組みました。  
（再生砕石・再生アスコン・骨材・合材）
- ・社内用資料等、コピー紙は裏紙使用を義務付けを徹底しました。
- ・古紙、ダンボールは資源センターに有価物として処理しました。

7 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者としての  
取組み実績

当社が処理を委託した廃棄物については、最終処分まで適正に処理されていることを確認しました。

8 他の不適正処理が生じた場合の協力実績

他の不適切処理に対しても日頃から注意を払うように社員へ注意喚起しています。

不適切と認められる処理現場を発見したときは関係機関へ報告を致します。

9 その他独自に取組んだ事項についての実績

※環境認証制度等の取得\*、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ・エコアクション21 環境経営システムの運用・維持  
（令和2年8月4日更新審査予定）
- ・電子マニフェストの運用・維持

\*環境ISO 14001、エコアクション21等